

ハノイ理工科大学・ホーチミン市立工科大学・バンドン工科大学・泰日工業大学オンライン電力システムgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年10月06日 ～2025年12月08日	日本	バンドン工科大学 泰日工業大学 ハノイ理工科大学 ホーチミン市工科大学	・電気工学科 ・学部3年生	(芝浦工業大学) 学生4名、学生バイト1名、 教員1名、職員1名 (バンドン工科大学) 学生1名、教員1名 (泰日工業大学) 学生5名、教員2名 (ハノイ理工科大学) 学生3名 (ホーチミン市工科大学) 学生3名、教員1名	藤田 吾郎(電気電子工学課程 電気・ロボット工学コース)



図1 プログラムの構成

協定校との継続的な連携を目的として、2025年10月から12月にかけて、HUST(ベトナム・ハノイ理工科大学)、HCMUT(ベトナム・ホーチミン市立工科大学)、ITB(インドネシア・バンドン工科大学)、AIT(タイ・泰日工業大学)とオンライン形式の gPBL を実施しました。

全9回のワークショップでは、前半に制御工学の基礎を学び、後半には本学の同期発電機実験装置を用いた実践的な制御系設計に、国際混成チームで取り組みました。

本取り組みは2020年から継続しており、今回で7回目となります。今年度は現代制御理論の応用に挑戦する学生も現れ、国際協働型学修の魅力を発信する機会となりました。



図2 発表スライド



図3 キットを使用した制御工学の学習



図4 オンラインによる進捗報告